



「バイオフィルム」
どう管理して
いますか？

「水道水」に
よる創洗浄は
安全ですか？

第22回 日本褥瘡学会 学術集会 ランチオンセミナー5 (形成外科領域講習)

要事前参加登録*

褥瘡管理の新潮流 ウンド・ハイジーンと 新たなアプローチ ープロントザンの臨床経験とともに

欧州では2000年代初頭よりWound Bed Preparationの一環として、
バイオフィルムによる創面負担軽減と創面の菌増殖抑制効果を期待するアプローチが実践されています。
このセミナーでは世界創傷治癒学会連合 (WUWHs) の要職に就くDr. Ricciが、
難治性創傷管理の最新国際コンセンサス「ウンド・ハイジーン」コンセプトやエビデンスに基づく
難治性褥瘡の治療戦略をご紹介します。

2020年 **9月11日(金)** 12:05~13:05

講演会場 「御影」(神戸国際会議場 国際会議室)

司会 **川上 重彦** (金沢医科大学 形成外科学教室 名誉教授)

演者 **エリア・リッチ**

(医学博士、トリノ大学特任教授、
世界創傷治癒学会連合 (WUWHs) 事務総長、
セント・ルカ・クリニック(イタリア、トリノ) 難治性創傷診療科科長)

【プロフィール】 イタリア創傷ケア協会の創設メンバーの一人。1993年からEuropean Wound Management Society (EWMA) の会員であり、International Journal of Wound Careの理事も務める。



川上 重彦 名誉教授



エリア・リッチ博士

*ランチオンセミナーのご登録には事前参加登録が必要です。ご登録がお済みでない方は下記よりご登録及び参加費のお支払いをお願いいたします。なお、ランチオンセミナーは定員に達し次第、終了とさせていただきます。

お問い合わせ

ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
ホスピタルケア &
OPM事業本部 OPMマーケティング部
〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-16
TEL: 03-3814-2704